## 兵庫朝鮮関係研究会結成 40 周年& 『秘録―在日コリアンヒストリー』出版を祝う会

兵庫朝鮮関係研究会(兵朝研)が結成40年を迎えました。40周年記念出版として 『秘録―在日コリアンヒストリー』が出版されます。兵朝研と長い間ともに活動を続けて きたむくげの会が主催して祝う会を開催します。ふるってご参加ください。

2024年1月 むくげの会

- ○と き:2024年2月25日(日)午後12時半(12時開場)
- ○ところ:神仙閣(神戸三宮駅から徒歩約7分) 神戸市中央区下山手通2丁目13-1 TEL 078-331-1263
- TEL 078-331-1263

○参加費:5000円



- ○申し込み先: むくげの会・飛田雄一(ひだ ゆういち、hida@ksyc.jp) 〒657-0051 神戸市灘区八幡町 4-9-22 神戸学生青年センター内 TEL 078-891-3018 FAX 078-891-3019
  - %2月15日までに e-mail または FAX でお申込みください。

(兵朝研の紹介:1983年、兵庫の在日朝鮮人史を研究するために金慶海、洪祥進、徐根植が設立。兵庫県における在日コリアンの歴史を調査研究し書籍等に記録に残すことをめざしている。会員の思想、信仰、所属団体は問わない。月例の研究会を開き会報『兵朝研』を発行。著書に、『地下工場と朝鮮人強制連行』(1990)、『在日朝鮮人 90 年の軌跡一続・兵庫と朝鮮人一』(1993)、『近代の朝鮮と兵庫』(2003)、『兵庫の大震災と在日韓国・朝鮮人』(2009)、『在日韓国・朝鮮人の歴史と現在』(2013)。他に『兵庫と朝鮮人一祖国解放40 周年を記念して』(1985)、『鉱山と朝鮮人強制連行』(1987)。金慶海、金英達以外の会員の著書に、鄭鴻永『歌劇の街のもうひとつの歴史一宝塚と朝鮮人』(1997)、徐根植『鉄路に響く鉄道工夫アリラン一山陰線工事と朝鮮人労働者』(2012)、高祐二『在日コリアンの戦後史一神戸の闇市を駆け抜けた文東建の見果てぬ夢』(2014) などがある。)